

一般質問

問 次期市長選への出馬の意向は

答 時期をみて行う



森下 真次 議員

問 飛騨市長選挙は平成28年2月7日告示、同14日投票と決定されたので、残すところ5カ月である。

市民の間ではいろいろな意見があり、そして多くの市民が心配をしている。現職市長として、市民にご自身のお気持ちを伝える時がきているのではないか。来る市長選挙への出馬の意向等を伺う。

①2期目の総括
②飛騨市の課題は
③市長選挙への出馬意向

◆井上市長

答 ①②第1の課題は、

市が一つの自治体として機能する基本となる事項を整えることである。

取り組みの柱は、財政の適正化であり、財政の安

定化を図った。

その他、補助金の交付要件の統一や整理統廃合、上下水道料金の統一、また観光などの指定管理施設の整理統廃合と指定管理料の見直し、市が貸借している土地などの料金の課題もようやく手掛けることが出来た。

第2の課題は、市が飛躍するための課題である。その一つ目は、産業構造の改革である。こうした課題について、ようやく民間も職員も一体となって解決に向けた取り組みが始まったと感じている。

2つ目は人口減少と少子化である。この課題は、「人口減少対策実行プラン」によって、これから進められることとなる。

3点目は、地域の活性化である。各町でそれぞれ活動が見え始めたと感じている。

これからの地域振興は、

行政が拠点を造りその施設を核とするのではなく、住民が自ら考え・参画し・実行する。行政は、専門家の招聘や資金の調達なども含めて後ろから支える仕組みでなければならぬと考えている。いまようやくその仕組みができた始めた実感している。

4点目は、魅力あるまちづくりである。住む人にとって魅力ある空間でなければ人は住まなくなる。この課題は、道路、交通、町並みや住宅、土地利用だけでなく、福祉や教育、自然環境、雇用、産業の創出、所得の確保など多岐にわたっている。こうした課題を単独として捉えるのではなく、産業振興・人口減少・少子化・地域活性化のすべてにわたる課題解決の施策として考えることができるようになった。以上が総括と課題である。

③出馬意向については、今議会閉会后、時期をみて行いたいと考えている。

問 内発的发展による地方創生について

答 「飛騨市まちづくり協議会」において実施している



内海 良郎 議員

問 ①集落単位や旧小学校単位などでの住民意向調査、地域資源調査と

その分析に基づく総合戦略策定の考えは。②所管以外の課長級職員を、地域の促進役にできないか。③理想的な属地単位での農地利用の合理化構想と再圃場整備の考えは。

問 指定管理制度の適正な運営について

答 施設のあるべき姿に収れんしていくと考えている

問 ①社長の給料格差は。②人件費算定単価は公平性を欠いていないか。算定基準の透明性を図る是正は。③神岡商工会議所の不適正経理はな

ぜ早期に発見できなかったのか。また、適正な会計処理の担保は。

◆水上企画商工観光部長
答 ①最大で月39万円の差額。最高額は月54万円

問 行政改革について

答 人材育成による能力の高い集団をつくっていく

問 ①幹部職員の大量定年退職に対応した、行政組織の再構築と人材確保と組織運営の考えは。②

運用の考えは。

◆小倉総務部長

◆野村会計管理者

答 ①一般行政職で今後4年間に29人が退職見込み。来年度から民間経験

◆井上市長

答 ①住民意向調査は合併10年目に実施済。区域に拘らず、既に「飛騨市まちづくり協議会」で実施している。②課長に限定せず、振興事務所や地域居住の職員が役割を果たす。③農地集積が可能

な地域から順次再圃場整備を実施していきたい。

最低額は月15万円。②公平を欠く実態が認められれば必要なのは正措置を求める。③事務手続き上の管理チェック体制に問題があった。性善説から不正の可能性の前提に立った収支や内容など把握していく。

者の採用と再任用制度を本格導入し職員数を維持していく。振興事務所の機能の見直しなど。②全23基金を市内金融機関へ定期預金として、5年国債の運用利率0・10%上回る0・247%で運用。10年を超す長期債券の運用は考えない。

問 小・中学校に緊急地震速報装置の設置を

答 気象庁が発表した速報を受信する装置と校内放送を接続するなどの利用を検討する



中嶋 国則 議員

問 市内の小中学校の地震を想定した訓練は、非

常ベルと校内放送により地震発生を伝え、安全確保、一定の時間をおいてグラウンドに避難する訓練方法である。高山市では、職員室からの校内放送ではなく緊急地震速報

問 薬草で飛騨市を元気に

答 薬草を活用した地域おこしは、市民レベルの自主的な取り組みが必要である

問 ① 昨年開催された「薬草シンポジウム」では、全国から700名の参加者があり、大盛況であった。

② 薬草による市民健康づくりの施策の実施を。

問 子どもの遊び場設置及び設備の充実等に対する補助を

答 新年度予算編成において、見直しを検討する

問 ① 行政区が設置する、ブランコ、鉄棒、すべり台、ジャングルジムなどの遊具の補助率を現在の4分の1からアップ

答 ① 子育て支援施策の

装置の設置により、自動で瞬時に校内放送が流れる。学校は災害時における避難所に指定されており、緊急地震速報が自動で避難者に流れるシステム（費用も安価）を設置出来ないか。

◆ 山本教育長

答 気象庁が発表した速報を受信する装置と校内放送を接続するなどの利用を検討する。

◆ 水上企画商工観光部長

答 ① 市が主体ではなく、民間主体で開催出来るように検討する。

② 薬草の活用を通じて自分の健康は自分で守る意識の向上を図る。

③ お礼の品のカタログ化を図り、特徴ある宿泊プランや、体験プログラム等の組み合わせを検討する。

充実、ひいては人口減少対策の観点からも、新年度予算編成において補助率アップを検討する。

問 指定管理施設の統合問題と、労働者の今後の雇用について

答 新規事業の展開で売り上げ増加と雇用の安定を確保する



籠山 恵美子 議員

問 (株)季古里、(株)ねっとかわい、(株)飛騨まんが王国の統合による新会社の設立に疑問。

事業譲渡方式とは。

② 市民の血税を投入する

のに市が経営参画しないとはなぜか。

③ 若年者雇用に貢献というが、福利厚生や給与保障など、新会社は改善できるのか。

これまでのような民間任せでなく、若者が安心して働けるための行政指導をすべき。

◆ 水上企画商工観光部長

問 職員の懲戒処分から見える市当局の不可解な問題について

答 長期化の理由は、処分理由が確定しなかったため。弁護士と幾度も協議し処分に至った

問 ① 辞職した福田議員の経歴ねつ造問題の調査を3年10ヶ月も引き延ばした理由は。

② 8月末の議会報告では平成23年の内容とそう変わらないのに、職員を処分した。ならもつと早く結論を出していれば市民への損害も少なく済んだ。副市長はどう市民に説明するのか。

③ 神岡町公民館にからむ

◆ 白川副市長

答 ① 一番の理由は、処分理由が確定しなかったことである。いずれの当事者も元職員の辞令歴を記録した電子情報の改ざんを認めていないため、弁護士と協議し、直接間接か

は不明ながら履歴を改ざんしたと認定、処分を行ったもの。

答 ① 事業譲渡方式は既存の3セク会社の事業すべてを新会社に譲渡するもの。

② 経営参画ではなく、自立経営に移行できるように必要な支援と指導をしていく。新会社の企業統治は重要と認識し、誰もが納得する処遇環境の実現を図っていきたい。

③ 民間事業者の企業努力に期待し、市も手放してはなく事業者と一体になり取り組みを継続していく。

② 事件発覚直後、刑事告発はすでに時効期限を迎えていたことから今回、職員の懲戒処分についてのみ行った。

③ 神岡町公民館問題の処分は、会議所の依頼で職員自ら行ったと認めている。なお契約の決裁と供覧がなく、関係者の証言と現存する資料を基に懲戒処分した。

問 飛騨市の魅力発信に協力を

答 要望を聞いて支援を検討する



前川 文博 議員

問 ①地方の活性化に都会の若者が頑張っている。山之村牧場を舞台に

ソーシャルゲームの企画がある。ゲームの世界とリアルにある山之村牧場とを結びつけ、人を呼び込むものである。飛騨市としてこういった企画に協力していくことは可能か。

問 懲戒処分発令に至る経緯と処分は適正か

答 管理責任としての処分であり適正である

問 ①懲戒処分審議委員会の委員は副市長、教育長、総務部長、市民福祉部長となっている。今回の委員は誰だったのか。②パスワードがあるのに、接続履歴で誰が改ざんしたかわかるはずである。誰のパスワードだったのか。

たのか。③履歴の削除は監査報告書が出された平成24年2月24日で間違いないか。④最後の更新記録が残らないのであれば、なぜ平成24年2月24日以降に調査して、平成15年3月27日のことかわかるのか。

問 管理型最終処分場・事業計画の現状は

答 ステップ1の状況に変わっていない

問 ①計画書提出からもうすべ2年。今の状況は。②計画地には森林法の林

地開発許可が平成26年9月30日で完了している。知っていたか。

◆ 柏木農林部長

答 ①企業が独自に飛騨市のコンテンツ（素材）

を使って情報を発信される歓迎すべきこと。実際の飛騨市を知り、農業・観光振興などに波及していけばいい。詳しい内容を聞き、その企画にどのような関わりが持てるのか。どの様な支援が必要なのか検討していきたい。

◆ 小倉総務部長

答 ①総務部長、市民福祉部長、環境水道部長、農

林部長で審議した。②平成15年当時のバックアップデータがない。どのIDとパスワードでデータ改ざんしたか確認が取れない。③間違いない。④平成18年10月以降は、県のデータと市のアクセスログと2つありそこで確認ができた。

◆ 藤井環境水道部長

答 ①適切な調査を行い

理になかった根拠を示すよう求めている。厳正に対応する方針。②林地開発許可の完了は知らない。

問 レールマウンテンバイク（溪谷コース）の早期運行の取り組みを

答 地財源確保の見通しが立っておらず、新規コースの開設は困難



洞口 和彦 議員

問 レールマウンテンバイクは、旧鉄道のレールを自転車で走る発想豊かで、鉄道ファンにとりこ

上回っています。市は調査事業を実施して、2億6千万円の必要経費を計上し溪谷コースの整備に取りました。しかし、新たに落石防止対策経費が1億8千万円必要とし白紙の状況となりました。新コースの運行実現に向けての展望ある取り組みを伺う。

問 両者目指すところは市内の商工業の振興と地域社会の発展。尊重しながら協働していく

問 神岡商工会議所との融和について

答 ①話し合いで解決はできなかつたか。②問題点の考え方の相違は。飛騨市との賃貸契約ができていたのでは。③職員処分の背景は。契約書の決裁は。④融和の調整は。

問 現在の場所での事務所維持を望む神岡商工会

答 ①話し合いで解決はできなかつたか。②問題点の考え方の相違は。飛騨市との賃貸契約ができていたのでは。③職員処分の背景は。契約書の決裁は。④融和の調整は。

議所と生涯学習の充実の起点とするため、明け渡しを求める飛騨市。話し合いは平行線で、あわや調停に。最悪の事態は免れましたが、今後の融和に進む方向性を伺う。

◆ 水上企画商工観光部長

奥飛騨温泉口駅のレールパーク化と旧神岡鉄道の全体利用のビジョンは。◆ 水上企画商工観光部長

答 ①落石防止の観点から補修箇所が3カ所、詳細点検箇所が9カ所。②浮石や転石等の有無の確認。軌道敷内にストーングードを超えて落石の可能性があれば対策が必要。③溪谷コースを何とか使用できないか現状調査。コース変更等の検討はしていない。安全運転の基準はハード面の安全対策が整った後に協議。④現時点で整備は保留。溪谷コース以外のコースは実現の展望なし。

議所会頭が面談。公民館の明け渡しと納入金の支払が平行線。協議で「調停」の法的解決決定。②賃貸借契約は、有効であっても事務手続き上適当でなかった。③契約に関して記憶が定かでなく、決裁伺い及び供覧が見当たらない。④お互いを尊重しながら協働していく。

問

なぜ今、市は昔の福田武彦元議員の経歴改ざん事件と公民館使用料問題で市議員の処分を発表したのか

答

8月の懲戒処分委員会では古川町時代の事件と今の神岡町公民館問題を同時に審査し処分発表



野村 勝憲 議員

問

市は福田元市議が古川町職員時代に職歴を書き変えた事件と神岡町公民館不適切利用の件で多数の職員を懲戒処分。中でも福田氏の事件では職員が停職3ヶ月と重い処分を受け、その自責の念に駆られ福田氏議員辞職等の記事が新聞・テレビで大きく報道され、そのことを知った市民は驚

問

飛騨市の「地方創生」の取り組みと飛騨市観光協会の事務所移転・専任事務局長設置について

答

「地方創生」はヒダクマの様に民間活力と地域資源を活かし取り組む。観光協会は町中に移転

問

この夏、石破地方創生大臣や財務省事務次官に面談。東京・尾道でセミナーに参加し、今後の地方創生は「民間」「若者」「女性」の力と地域連携で進めるべき。①市の

答

①8月に有識者によ

収入役・総務課長名は。③当時の町長・助役・総務課長の責任も問われて当然の問題ではないか。

◆小倉総務部長

答

①聞き取り調査によれば、2事件とも上司の直接的指示は否定。問題が明らかになるまで上司はその事実を知らなかった。②平成15年3月は樹下助役・田中収入役・内海総務課長（現飛騨市議）平成15年8月は内海助役・井上収入役（現飛騨市長）白川総務課長（現飛騨市副市長）③部下が行ってきた行為については、その上司に責任があることは当然です。

問

魅力ある図書館をめざして

答

気軽に楽しめる図書館づくりを計画



山下 博文 議員

問

神岡図書館の神岡振興事務所への移転が計画されている。この計画が公表されてから神岡町民の新図書館に寄せる期待

問

元職員の履歴の捏造等に関する処分について

答

一刻も早く信頼を取り戻すことが責務だ

問

「元職員の履歴の捏造、人事情報の改ざん」問題は、合併前の古川町時代に、元職員が税理士資格を得られるよう辞令のない職歴の書き加え

答

◆井上市長

この夏、石破地方創生大臣や財務省事務次官に面談。東京・尾道でセミナーに参加し、今後の地方創生は「民間」「若者」「女性」の力と地域連携で進めるべき。①市の

答

①8月に有識者によ

司書等を含む関係者での検討会、近隣市などの図書館施設の見学を行い図書館の方向性、蔵書数、内部設備などの検討を行い、多くの方に気軽に利用していただける図書館としたいと計画を進めています。飲物は図書汚れ防止のため図書館内での飲食は禁止だが、図書館エリア外の1階ホールスペースに飲食コーナーを設けるよう検討している。



位の職場で、町民の信頼も得ていた。合併直前になってすべてが台無しになるような行為が行われていたことは大変残念であり、町民の皆さん、そして職場の先輩に申し訳ないとの思いでいっぱいである。どれだけ早く、市民から信頼される市役所にすることが私にできる責務だ。